

大間病院見学会が行われました

大間病院で7月25日(火)～8月7日(月)に、将来の医療従事者を支援するための、北通り3ヶ町村の小中学生を対象とした大間病院見学会が行われました。

小学生は、院内にある全ての機械に興味津々でした。心臓・呼吸音聴診体験では、自分やお母さんの体の音を聴き、「すごい」や「聞こえる」などの声が飛び交っていました。

また、中学生は、実際にエコー体験をし、心臓や腎臓などを自分たちで見つけ観察しました。

最後に、病院で働いている各医師から、ドクターやナース、薬剤師になるための過程や今後の進路などのアドバイスをしてもらい真剣に耳を傾けていました。少子高齢化が進んでいる現代で、若者が医療に興味をもつことが、必要不可欠になってくると思います。



第10回ゆうなぎの里夏祭り

7月29日(土)、社会福祉法人吉幸会「特別養護老人ホームゆうなぎの里」で夏祭りが開催されました。オープニングでは、原田共済会が「ゆうなぎの里」開設から10年を記念し御神楽が奉納されました。

また、佐井村保育所4・5歳児による和太鼓の演奏や遊戯、佐井中学校全校生徒による合唱、そのほか余興として、佐井村地婦連・大間芸能保存会などによる踊り、カラオケ大会などの多数の演目に、観客から大きな拍手が送られました。

